

キクのハダニ類に対する殺ダニ剤の効果

福島県農業試験場 病理昆虫部
平成16年農業試験場試験成績概要

1 部門名

花き－キク－病害虫防除
分類コード 03－07－23000000

2 担当者

中村 淳・佐々木正剛

3 要 旨

キクに寄生するナミハダニを福島市、湯川村、会津本郷町、新地町、いわき市から6個体群を採集し、主要殺ダニ剤7剤について常用濃度における殺虫(卵)効果を調査した。

- (1) 雌成虫に対しては、酸化フェンブタスズ(オサダンフロアブル)、ミルベメクチン(コロマイト水和剤)、ピフェナゼート(マイトコーネフロアブル)が高い効果を示した。アクリナトリン(アーデント水和剤)、クロルフェナピル(コテツフロアブル)、テブフェンピラド(ピラニカEW)は、全供試個体群で効果が低かった。
- (2) 卵(孵化幼虫含む)に対する効果は、雌成虫における結果と同様の傾向が認められ、酸化フェンブタスズ、ミルベメクチン、ピフェナゼートの効果が高く、アクリナトリン、クロルフェナピル、テブフェンピラドは、全供試個体群で効果が低かった。

4 その他の資料等

なし